



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月6日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>

代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)小島 康之 (TEL)03(3668)7871
 問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長(氏名)立澤 一郎
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	10,719	△1.8	593	9.1	645	14.0	521	9.8
29年3月期第3四半期	10,920	△0.3	544	18.1	566	4.3	475	16.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 545百万円(18.6%) 29年3月期第3四半期 459百万円(△0.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	95.69	—
29年3月期第3四半期	87.12	—

※ 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,292	8,071	71.5
29年3月期	11,304	7,689	68.0

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 8,071百万円 29年3月期 7,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。

詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	0.9	620	△7.3	680	△4.7	530	△11.2	97.19

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 平成30年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。

詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	5,456,000株	29年3月期	5,456,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	3,215株	29年3月期	2,972株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	5,452,970株	29年3月期3Q	5,453,219株

※ 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社は、平成29年6月22日開催の第93回定時株主総会決議により、平成29年10月1日付で、単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)及び普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 3円00銭

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 9円72銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、底堅い内外需などによる雇用・所得環境や企業収益の改善、それを受けた設備投資も堅調に推移するなど、緩やかな回復基調が続いております。一方で、欧米各国の経済・通商政策の動向に引き続き留意を要する状況にあります。

このような状況下、当社グループは安全・安心を第一として各種砂糖製品と機能性素材製品をお客様にお届けすると共に、コスト削減による収益の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高10,719百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益593百万円(前年同期比9.1%増)、経常利益645百万円(前年同期比14.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益521百万円(前年同期比9.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①砂糖事業

販売量は需要の伸び悩みと天候不順により前年同期を下回り、売上高は9,867百万円(前年同期比3.1%減)となりました。営業利益は、販売量の減少と諸コストの上昇により872百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

②機能素材事業

販売量は飲料・健康食品向け及び化粧品原料が引き続き堅調に推移したため前年同期を上回り、売上高は851百万円(前年同期比15.0%増)となりました。営業利益は、生産効率の改善に伴う製造コストの低減により118百万円(前年同期比171.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金の増加があるものの、たな卸資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し11,292百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金や借入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ392百万円減少し3,221百万円となりました。純資産合計は、配当金の支払があるものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ381百万円増加し8,071百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の68.0%から71.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日付「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,321	2,297
受取手形及び売掛金	1,301	1,511
有価証券	-	10
商品及び製品	1,159	1,129
仕掛品	134	118
原材料及び貯蔵品	998	842
短期貸付金	742	821
その他	192	176
貸倒引当金	△12	△14
流動資産合計	6,837	6,893
固定資産		
有形固定資産	1,406	1,379
無形固定資産	20	10
投資その他の資産		
投資有価証券	802	846
長期貸付金	1,866	1,812
退職給付に係る資産	40	45
その他	309	292
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	3,014	2,990
固定資産合計	4,441	4,380
繰延資産	25	19
資産合計	11,304	11,292

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,171	885
短期借入金	1,449	1,379
未払法人税等	88	36
賞与引当金	66	31
その他	402	486
流動負債合計	3,178	2,819
固定負債		
役員退職慰労引当金	67	43
退職給付に係る負債	325	311
資産除去債務	1	1
その他	40	44
固定負債合計	435	401
負債合計	3,614	3,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	4,709	5,068
自己株式	△3	△3
株主資本合計	7,610	7,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89	107
繰延ヘッジ損益	0	-
退職給付に係る調整累計額	△10	△4
その他の包括利益累計額合計	79	103
純資産合計	7,689	8,071
負債純資産合計	11,304	11,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	10,920	10,719
売上原価	8,838	8,662
売上総利益	2,082	2,056
販売費及び一般管理費		
販売費	785	739
一般管理費	752	723
販売費及び一般管理費合計	1,538	1,463
営業利益	544	593
営業外収益		
受取利息	25	20
受取配当金	9	10
持分法による投資利益	26	26
その他	1	0
営業外収益合計	62	58
営業外費用		
支払利息	4	3
たな卸資産廃棄損	0	1
その他	35	1
営業外費用合計	40	7
経常利益	566	645
特別損失		
PCB処理費用	-	9
特別損失合計	-	9
税金等調整前四半期純利益	566	635
法人税、住民税及び事業税	72	81
法人税等調整額	18	32
法人税等合計	91	113
四半期純利益	475	521
親会社株主に帰属する四半期純利益	475	521

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	475	521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	17
繰延ヘッジ損益	-	△0
退職給付に係る調整額	6	6
その他の包括利益合計	△15	23
四半期包括利益	459	545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	459	545

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	566	635
減価償却費	63	63
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32	△34
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△4	△6
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24	△2
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14	△24
受取利息及び受取配当金	△35	△30
支払利息	4	3
持分法による投資損益(△は益)	△26	△26
売上債権の増減額(△は増加)	△390	△209
たな卸資産の増減額(△は増加)	185	202
仕入債務の増減額(△は減少)	△326	△286
未払金の増減額(△は減少)	18	1
その他	38	109
小計	101	397
利息及び配当金の受取額	28	24
利息の支払額	△4	△3
法人税等の支払額	△100	△122
営業活動によるキャッシュ・フロー	24	295
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
有形固定資産の取得による支出	△56	△54
有形固定資産の売却による収入	0	-
貸付けによる支出	△530	△380
貸付金の回収による収入	1,000	355
その他	△3	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	408	△85
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	60	△40
長期借入金の返済による支出	△330	△30
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△162	△162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432	△232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	0	△23
現金及び現金同等物の期首残高	2,157	2,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,157	2,297

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,180	740	10,920	—	10,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	10,180	740	10,921	△0	10,920
セグメント利益	918	43	962	△417	544

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,867	851	10,719	—	10,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	9,868	851	10,719	△0	10,719
セグメント利益	872	118	990	△396	593

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。